

交流会レポート

知的財産管理技能士会 交流委員会

2016年1月16日(土) 金沢工業大学 K.I.T.虎ノ門大学院において、知的財産管理技能士会 第19回交流会が開催されました。今回の交流会は、交流委員会と編集委員会とのコラボレーション企画「IP マネジメントレビュー読者ミーティング」。本誌記事執筆者によるプレゼンテーションや編集委員会からの記事紹介、併せて知財技能士会および各委員会の活動紹介などが行われました。今回の交流会レポートでは、本交流会の概要をご紹介します。

第19回交流会内容

- ・ 知財技能士会年次報告
- ・ 知的財産教育協会活動紹介
- ・ 委員会、研究会活動報告
- ・ IPMR 読者ミーティング
- ・ パネル形式ディスカッション

参加者計 29 名

1. 年次報告、活動報告

富重交流委員長の開会挨拶から始まり、事務局からの知財技能士会年次報告、編集委員会・研修委員会・交流委員会・研究会の代表者からそれぞれ活動報告と紹介が行われました。



2. IPMR 読者ミーティング

< 主な内容 >

- ・ 「特別寄稿: 「知財」をどう伝えるか (栗原潔氏)」に関する久野編集委員による紹介
- ・ 「重要知財判例評釈の楽しみ方」に関する新垣編集委員による紹介
- ・ 「知的財産アナリストレポート〜トヨタ特許戦略・真の狙い」に関する執筆者の望月俊一氏による本記事執筆にかかる紹介、インタビュー
- ・ 「知的財産権を巡る交渉セオリー」に関する執筆者の松木編集委員によるプレゼンテーションと、竹本研修委員長とのトークセッション
- ・ 参加者から登壇者への質問・回答

3. 懇親会

交流会の後は、虎ノ門ヒルズそして東京タワーも見守るロケーションで、総勢 17 名が参加しての懇親会を行いました。

交流会の内容についての詳しいレポートは、知的財産管理技能士会のウェブサイトで公開しています。

知的財産管理技能士会・交流会のご案内

<http://www.ip-ginoushikai.org/koryukai>

*これまでの実績や今後の予定は上記ウェブをご覧ください